



# 青き楓

島高だより  
平成21年9月号  
(通巻第42号)  
長崎県立島原高等学校  
編集：情報図書部

校長室から

## 「島高のすごさと島高生の確かな成長」



校長 辰田幸敏

生徒たちにとって一大イベントである体育祭と文化祭が成功裏に終わった。今年は体育祭から4日後が文化祭と慌ただしい日程であったが、青き楓たちは練習や準備に本当によく動いてくれた。教職員の蔭ながらのサポートも見逃せない。感謝である。

体育祭は私が高校時代に経験した種目の多くが今なお伝統的に続いている。そんな中、創立100年を超える島高の歴史の中で、過去にこれ程のものがあったらどうかと考えさせることがあった。

体育祭の入場行進時の13本の優勝旗である。昨秋の県新人戦と6月の県高総体の優勝旗10本、剣道部女子の魁星旗、玉竜旗、全国高総体の優勝旗3本を先頭に整然とした行進は圧巻であった。特に、この3本の「日本一」の優勝旗の重さは格別だったと思う。昭和20年代、県高総体で優勝旗8本という年はあったが、全国大会の優勝旗はあっても1本である。改めて、今の青き楓たちはすごいと感じている。

次に、文化祭での全校生徒による「壁画制作」である。イタリア・ルネサンス期のラファエロ=サンツィオの『アテネの学堂』という絵を島高生全員で縦330cm、横770cmの壁画にした。生徒一人ひとりが縦15cm、横21cmの画用紙に『アテネの学堂』の自分の担当部分を描くため、昼休みや放課後に美術室に集まり、11日間で仕上げたという。担当した谷口先生が生徒たちに描き終わった後、「お疲れさま、ありがとう」と声をかけると、生徒たちは「ありがとうございました」と充実感あふれる声と笑顔で退室したそうである。私もじっくり見たが、大変上手に描いている。もう一度、校内に展示するつもりである。島高生全員が何らかの形で文化祭に参加しようという気持ちから出たアイデアであり、そんな発想が生まれ実行できるところに青き楓たちの確かな成長が感じられる。

体育祭と文化祭でのこの2つのできごとは、まさに「翔」という漢字に象徴される今の「島高」と「島高生」の姿をあらわしていると思う。

生徒会や実行委員会を始めとするすべての生徒と教職員に心からお礼を言いたい。

### 第1回秋岳館ギャラリー



同窓会館秋岳館にて島高OB有志による「第1回秋岳館ギャラリー」が9月2日(水)から9月18日(金)まで開催されました。

### 10月の主な行事予定

- 1日(木)・2日(金) 1・2年：中間考査(9/30～)～5日(月) 3年：学年末考査(9/30～)
- 3日(土) 土曜講座(1・2年)
- 4日(日) 全国育樹祭(国見町百花台公園)
- 7日(水) 後期役員任命式
- 10日(土) 土曜講座(3年)
- 13日(火) PTA研修旅行(福岡)
- 16日(金) 月曜日の授業
- 17日(土) 3年対外記述模試(～18日)
- 20日(火) 生活安全・交通講話
- 21日(水) 芸術鑑賞会
- 24日(土) 進研実力(1・2年, 2年：25日まで) 県一斉模試(3年：25日まで)



## 島高文化祭 2009



## テーマ 「Show」

生徒会指導部 谷口英次

今年度の文化祭は、体育祭からわずか3日後の9月9日(水)島原文化会館にて行われました。今年は小文化祭ということで文化部の発表が中心となりました。テーマには「文化部にしかできない完成度の高い発表を見せよう」という意気込みを表す「Show」を掲げました。各部ともこのテーマの主旨に応えるように、密度とレベルの高い発表で会場全員の目を引きつけました。

### 壁画



また特別企画として、イタリア・ルネサンスの巨匠ラファエロの名作「アテネの学堂」を、全校生徒の手により縦3.3m、横7.7mの壁画に仕上げました。オープニングセレモニーにてステージ上に絵が降りてくると、生徒達からは一斉に歓声と拍手が沸き起こりました。この取り組みは文化部以外の生徒にも、文化祭に参加したという実感を与えたものと思います。

昨年の青楓祭よりもかなりコンパクトでしたが、小文化祭であっても内容の充実や工夫により、印象的なものを感じさせてくれた文化祭でした。



## 「全国高校PTA連合会」

## 「ナショナルイヤー」 沖縄大会

PTA会長 蒲池興照

### (団体受賞) 島原高校 (個人受賞) 大野友道前会長



「拓くたくましさ つなぐ優しさ 築こう親子の輪」をテーマに、第59回全国高等学校PTA連合会大会沖縄大会が8月26日から28日の3日間、メイン会場を含め5会場で1万5千人を迎え開催されました。沖縄では初の開催だそうです。

今回は、全国高P連会長表彰を大野前会長(個人)と我が島原高校(団体)が受賞した特別な大会でもありました。長崎県で個人表彰2名、団体表彰2校でしたが、**個人・団体のW受賞は全国稀の快挙**です。

二日目の分科会は第4分科会「家庭教育とPTA」～結いの精神で共に学び支え合うPTA活動～に参加。「母も親父も共に学び愛」・「学校・地域・家庭を結ぶPTA」・「すべては子どもたちのために」・「家庭における情報教育」と素晴らしい発表でしたが、私はもう少し素人のPTA活動がいいなと感じました。



# 躍動感あふれた第61回体育祭

体育科 山口 勇



7月下旬から準備を始めてきた第61回体育祭は予定どおり9月6日に実施し、無事に終了することができた。このことは班長・リーダー長をはじめ、3年生がリーダーとして役割をしっかりと果たし、準備を進めてきたことによって実現できたものであり、改めて感謝したい。

体育祭当日は、絶好の天候となり島高生らしい躍動感にあふれる姿を随所で見ることができた。堂々と胸を張っての「入場行進」、体力や自己の限界に挑戦した個人種目、伝統の団体種目の「天地人」、「島高魂」、「女の意地」、集団演技の「がんばらんば」と「造形的美」。どの種目においても見学に来られた方々に島原高校の体育祭の魅力を十分に伝えるものであった。また、班活動の集大成としての「応援合戦」はどの班も工夫を凝らしたものであり、ほとんど差がつかないほど優れたものであった。体育祭の最終種目は毎年恒例の「サークル活動」だが、班別に競った仲間も島原高校の仲間として一斉に肩を組み、かけ声をかけ、自分に、仲間に、そして学校にエールを送るものであり、今年も声高らかに応援歌を合唱し友情を誓い合った。

「輝け★21世紀の旗手・青き楓たち」のキャッチフレーズのもと体育祭にかける生徒の情熱と取り組む爽やかな姿は今後の島原高校の未来を更に明るくさせるものであった。また、3年生にとって「体育祭」は高校生活最後の大きな学校行事であり、この後受験に向け本格的に全力投球することになるが、この体育祭での取り組みがそれぞれの自己実現に向けてプラスにはたらくきっかけになることを期待したい。



## 【生徒感想】 応援優勝班(7班)

僕達7班は見事、応援の部で優勝することができて、本当に嬉しかったです。今年は、特に短期間での準備だったのですが、リーダー達を中心に一致団結することができたのが一番の勝因だと思います。僕達がなんとか引き継ぐことができた「理数科伝説」を是非後輩達にも受け継いでもらいたいと思います。自分達3年生に最後までついてきてくれた1・2年生のみんなや応援して下さった先生方、本当にありがとうございました。

## 総合優勝班(6班)

私達は、「パッション・アクション・ハイテンション」を合言葉に、優勝を目標に一致団結してきました。班員一人ひとりの情熱や行動があり、一つにまとまったからこそ優勝できたのだと思います。6班の皆さん、本当にお疲れ様でした。



## 「目標達成に向けて今なすべきこと」

## 進路講演会

2学年主任 祝 利久

9月17日(木)午後、進路講演会が実施されました。行事が一段落し、高校生活のちょうど半ばを迎えた2年生(「まだ2年生」ではなく「もう2年生」)に、今後の自己の在り方を考え前向きに実行に移して欲しいと考え、毎年この時期に開催しています。

福岡カレッジオブビジネス横山正裕先生の講演は今回で7年目。長年、職業能力開発や職業観育成に携わってこられた先生の視点は常に「社会」に向けられています。社会はどのような若者を求めているのか、社会に評価される人材とはどのような人か。それは単に〇年先の自分がちゃんと就職するには…といったことではなく、責任を果たしながら自分を磨き続けることのできる大人像(信すべきモデル)を我々に示してくださっているのです。気付き、行動し、工夫を怠らない(前向きさを失わない)姿勢をもつこと。島高という環境(与えられた条件)の中にそれを磨く素地があること等。勇気の出る講演会でした。



\*当日参加された20余名の保護者の皆様、ありがとうございました。

## 剣道部

## 除幕式&祝賀会

9月17日に剣道部女子三冠達成の記念碑の除幕式が行われました。辰田校長・蒲池PTA会長挨拶の後、記念碑がお披露目されました。また、剣道部を代表して小森田主将が「嬉しいという気持ちと同時にプレッシャーも感じているが、伝統を受け継ぎ、新たな伝統を築くために今後も頑張っていきたい」とお礼の言葉を述べました。島高の歴史の大きな一ページを飾った選手たちを称える碑は、正門横に建てられています

また、9月19日に三冠達成を記念した祝勝会が開かれました。県の内外から多くの方々がお越し下さり、盛大な会になりました。



## 主な部活動成績



### 〇剣道部

- 第14回国士旗争奪剣道大会(8/13)
  - 男子団体 第3位
  - 女子団体 準優勝
- 第31回大麻旗争奪高校剣道大会(8/23)
  - 女子団体 第3位
  - 優秀選手 増田 雅

### 〇レスリング部

- 第25回全国高校生グレコローマンスタイル選手権大会(8/19)
  - 74kg級 第2位 村上 貴之
- 第15回全国高等学校女子レスリング選手権大会(8/19)
  - 56kg級 第3位 永石 美智

### 〇ソフトテニス部

- 平成21年度 長崎県高等学校ソフトテニス選手権島原大会(8/23)
  - 男子の部 第3位 河内・佐藤 組

### 〇弓道部

- 第53回全九州小浜観光弓道大会(8/23)
  - 男子団体 第2位

### 〇美術部

- 第33回全国高等学校総合文化祭(7/29)
  - 文化連盟賞 大場 鈴己
- 第10回高校生国際美術展(8/1)
  - 美術の部 秀作賞 吉田 美智

### 〇弁論部

- 「社会を明るくする運動」中学高校生弁論大会(7/24)
  - 島原市議会議長賞 宮崎 大樹